

校長通信②6

第39回花の木祭

天候に恵まれ、第39回花の木祭を10月6日、7日に開催することができました。今年の実施方法を変更し、小学部のお祭り広場を6日に、7日は中学部・高等部の販売を行いました。小学部のお祭り広場には、平日にもかかわらず保護者の方に多数参観していただき、各クラスの単元学習で取り組んできた手作りの個性あふれる遊具を使った遊び場をクラスを越えて楽しむ姿が見られました。お気に入りの遊具に没頭する子やいろいろな遊具を楽しむ子など、それぞれが遊びに浸りきってたくさんの笑顔が見られました。



中学部・高等部の製品販売には、保護者の方をはじめ、ご兄弟や祖父母の皆様など、昨年度より多くのご家族にお越しいただきました。また、今年はお世話になっている福祉事業所の方にも製品販売という形でご協力いただきました。生徒の皆さんは、販売活動にも一生懸命取り組んでいましたが、販売の運営や放送など見えないところでもめいっぱい頑張っていました。



開祭式 生徒会長 挨拶より

「一致団結～笑顔咲く最高の思い出を～」というテーマは、新型コロナウイルス感染症対策のため、去年は全員で集まるのが難しかったのですが、今年はみんなで行きが増えたため一致団結し、みなさんが笑顔で明日も行きたいと思えるような学校と、最高の思い出を作りたいという願いを込めて決定されました。

日々、花の木祭の準備を仲間と協力し、全力で取り組むみなさんの姿を見て、私も勇気をもらい、「みんなで花の木祭を大成功させたい！」という思いがより強くなりました。今日と明日、みんなで協力し、全力で、笑顔で、最高の思い出になるような花の木祭にしましょう」

